



第 41 回例会報告 (5月8日)

【出席報告】

・会員数 53名
 ・当日出席率 69.38%
 <欠席会員>青野(淳)、青野(賢)、原田、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平田、冠、川上、桑森、眞鍋、宮本、竹田、田中、吉武
 [免除会員] 青野、松本、白石
 <4/17欠席補填>(4/24新居浜)村上(裕) (4/28今治北)青野(賢)、原、原田、檜垣(直)、檜垣(巧)、板脇、冠、木村、桑森、松木、宮本、村上(修)、島田、竹田、田中、渡邊

◇**会長報告**・5月11日(日)は家族例会です。ご出席の皆様は9時に商工会議所前に集合して下さい。5月15日(木)は振替休会です。

◇**幹事報告**・今治市緑の募金推進協議会より募金ご協力のお願いが届きました。バッジと羽500円程度、羽150円程度です。ご協力お願いします。

◇**親睦活動委員会・お誕生日スピーチ**・岡田昌平会員：入会后、早くも3回目の誕生日がきた。(誘ってくれた)冠会員との約束では、私の命はあと10カ月ですが、お金が続く限りということで、もう少し続けてみようかと思っています。▼西信正男会員：59歳になります。昔、60歳というと私の祖母など腰が曲がっていて、今思えば「腰椎圧迫骨折」の状態でした。時代は変わって、最近は80歳になっても背筋がぴんと伸びている。健康寿命を延ばして皆さんと楽しませていただきたい。

5月15日(木)は振替休会です。

広報・会報委員会アワー

◆**佐伯和信委員長『広報について』**:私の会社の先輩は代々、当会でお世話になっており、広報・会報委に所属するのがお決まりのようだ。例会の様子を週報にまとめるので、新聞社ならお手のものというので選ばれているのだろう。しかし広く広報ということになると、記者稼業と逆であるともいえる。なぜなら記者と広報は、取材する側とされる側だからだ。▼官公庁や公的機関はもちろん、民間企業も広報担当部署を設けているところが多い。宣伝・広告の分野とも重なるが、亡くなったスティーブ・ジョブズぐらいになると、そのプレゼンテーションは世界の注目を集め、製品の売上げを左右する。一方、広報をしくじったばかりに、世論をミスリードしたり、企業の命取りになったりするケースもある。▼先ごろある新聞に作家の曾野綾子さんが「対外広報が下手な日本政府」と題してコラムを書いていた。英字新聞は靖国神社のことを「ヤスクニ・ウォー・シュライン」と訳す場合もあれば、「ウォー・シュライン」としている場合もある。「戦争神社」だ。日本人はここで戦意高揚を図っているのではないか、そんな感情を外国人にもたらすのではないかと懸念している。そして「広報と表現はもっとも平和的で安上がりな武器である」「外務省は靖国神社について、英、仏、伊、独、中、韓、西(班牙=スペイン)ぐらいの訳を用意して、外国特派員に示すべきである」と提言している。▼当クラブの広報をどう考えるか。4月3日の例会で、①週報のあり方②クラブの活動をアピールするためどんな広報が必要か—についてアンケートを行い、24人から回答をもらった。①では23人が「現状のままでよい」だった。②(複数回答)は「ニュース性のある行事を報道機関にリリースする」が21人で最多。以下、「市民に注目されるイベントを開く」10人、「テレビ、ラジオCMを利用する」7人、「駅などにポスターを掲示する」2人だった。「RCのユニホームを作れ」「米国でRCのマークの入ったモニュメントを見た」と書いてくれた人もいる。▼新年度に当クラブは創立80周年を迎える。記念行事が充実した内容となり、多くのマスコミが取材するものになればいい。創立45周年の際は市立図書館に820冊の図書を寄贈、50年の際は丹下健三設計、村上三島揮毫の徳富蘆花文学碑を建設した。いずれも意義ある記念事業だったと思う。

<ゲスト> 田中産業株式会社 代表取締役社長 田中良史様

<ビジター>国際ロータリー第2670地区 次期代表幹事 泉一郎様<ビジネスホテル>

次回例会(5月11日)

【家族旅行例会】

日 時：2014年5月11日(日) 9時出発

集合場所：今治商工会議所前駐車場

行 先：カープ vs ドラゴンズ観戦(MAZDA ZOOM ZOOM スタジアム)

※ 各自で飲み物・食べ物の準備をお願いします。